



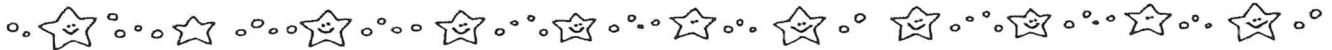
# 7月 ことりグループだより



2022.7.1

〈 なにいろになるのかな… 〉

きんかんの木にあったちょうちよのたまごが、あおむしになって、さなぎになって、ちょうちよになりました。天気の良い日に、子どもたちと一緒にテラスから飛んでいくのを見守りました。園庭に出ると、「あおむしいないかな?」と探したり、さなぎのときは「いつまでねるのかな…」「なにいろのちょうちよになるのかな」とわくわくして探してしました。まだ、さなぎになっているあおむしがいるので、次はどんなちょうちよになるのかなと子どもたちと一緒にあおむしの成長を見ていきたいと思っています。



〈 たのしいね! 〉

体を動かしてあそぶことがだいすきな子どもたち! 巧技台、はしご、すべり台、フープ、ぼっくり、1本橋、なわとびなどで体を動かしています。落ちないように渡れるかな~、巧技台からジャンプできるかな~、フープからはみ出さずにケンパケンパできるかな~、とお友達と一緒に楽しんでいます。さくらさんが、一人でもできるかな…と不安になっても大丈夫! ゆりさんやばらさんが手を繋いでくれるから安心して出来ています!



〈 ゆり ~たのしかったよ! お泊り保育~ 〉

6/13~14、八瀬のお泊り保育がありました。お泊り前の1カ月、ゆりさんだけで過ごす時間を多くとり、準備を進めてきた子どもたちでしたが、お泊りの週には、緊張する様子も見られました。しかし、当日はその緊張も楽しみに変わり、さくらさんばらさんに「いってきまーす!」と元気よく声をかけて出発しました。八瀬に着くと、さるの見張り台まで山登りを楽しみ、魔女さんの家では、手紙と魔法のあめをもらいました。お相手さんへのプレゼント作りをしたり、池ではいろいろな生き物を見つけました。楽しみにしていたお風呂に入り、カレーライスを食べた後はみんなで作ったキャンドル台に火を灯し、キャンドルサービスを楽しみました。寝る準備をする頃には、家に帰らずお泊りをすることを実感する様子も見られました。ドキドキしていたお友だちも、お布団に入るとすぐに夢の中へ…ぐっすり眠ることで、たくさんあそんで疲れた体を休ませました。翌朝、おうちの人と離れてお泊り出来たことで自信がついた子どもたちの表情が印象的でした。

お泊りでの経験を自信に、それぞれのグループに帰っても、ゆりさんらしく、ゆりさんだからできることに前向きに取り組み、力にしていってまいります。そんなゆりさんの姿を、ばらさんさくらさんにも届けていきます!



〈 できるよ! (さくら・ばら) 〉

ゆりさんがお泊まりに行くと、「べっとはこびは、ばらさんがする!」「てーぶるふきもしなくっちゃ!」「おてつだいもする!」と、ばらさんがはりきってお手伝いをしてくれました。そんな頑張っているばらさんを見て、さくらさんも自分のことは自分です!と着替えなど自分で出来ることは頑張っていました。さくらさん同士で困っていると、助け合う姿も見られました。ゆりさんのお泊まりをきっかけに、また1つ大きくなったことを感じましたよ。

### 〈 おてつだいしてくる！ 〉

ばらとゆりのお相手さん同士で、順番に1階のポップで給食を食べています。給食を食べながら、乳児さんを見て「かわいい〜」と小さいお友だちに興味を持っていたお友だち。「おてつだいしてきてもいい？」と、ご飯を食べ終わると、とことこのお部屋へお手伝いに行っています。パジャマに着替えさせてあげたり、優しくトントンをして寝かせてあげたりしています。「おてつだいしてきた〜」や「とんとんしたら、ねた!」と嬉しそうな姿があります。

### 〈 つながった！（さくら） 〉

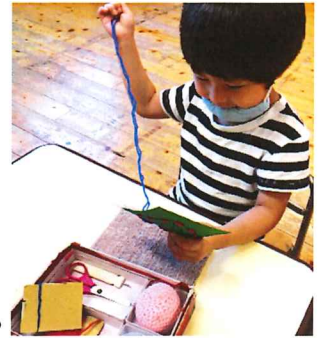
直線や波線などの1本線から、丸や三角、カエルなど形のあるもので赤い毛糸を使ってぬいさしを楽しんでいます。

少しずつ、青色の毛糸を使って、返し縫いをしています。

赤と赤の毛糸の間を、青色の毛糸で縫っていくと、

「つながった!」と嬉しそうな子どもたち。ばらさんやゆりさんと

同じことが出来るようになってきて、「もっとする〜!」と楽しんでいますよ。



### 〈 いっしょだね 〉

いま、2項式、3項式、赤青棒、幾何ダンス、つむぎ棒・・・と様々な感覚教具に触れて楽しんでいます。先月の園だよりで紹介出来ていない感覚教具の紹介をします。子どもたちが大きい、小さい、長い、短い、丸い、四角い、重い、軽い・・・などを、見て・聞いて・触れて・感じて、と楽しんでいるものです。

### 〈 つむぎ棒 〉

1~9までの数字のお部屋に同じ数のつむぎ棒を入れて、最後に0のお部屋に何も入っていないことを確かめて、「0」は「なにもなし」に気づくあそびです。



### 〈 数字ハンコ 〉

0~9までの数字のハンコを「1」「2」「3」...と言いながら数字に触れ合っていきます。



### 〈 2項式 〉

箱の側面の赤を蒼の色や形を合わせて、四角のキューブを組み合わせていきます。子どもは形合わせを楽しむ感覚であそんでいます。



### 〈 3項式 〉

箱の側面の色が、赤青黄の三色になります。四角のキューブを組み合わせた後、どの断面を切っても、赤青黄が同じように並んでいることを発見しています。

